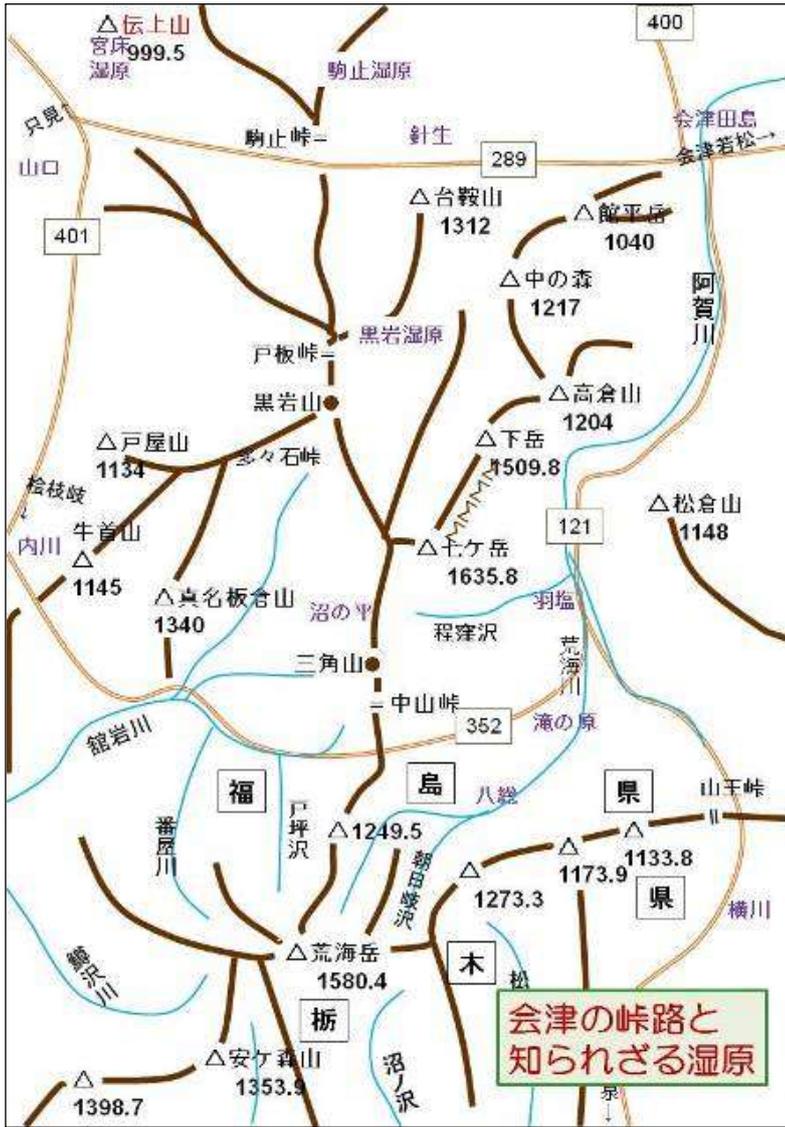


踏み跡 <My Mountains>

会津	南会津湿原巡り	No.235
----	---------	--------



秋はきのこ探しに出かけるのが定例化してきた。さらに、このところ地図上で見つけた会津の湿原の探索にも興味を持っているので・・・。そんな訳で再び（三度？）かみさんを誘って南会津の湿原巡りということになった。

平成5年9月10日
 自宅出発は6時半。国道16号線・岩槻インター経由をめざして家を出はしたが、カーラジオを聞いていたら東北自動車道は濃霧で通行止めになっているということがわかった。急遽経路を変更して、柏から常磐道に入って谷和原で下りて水海道・結城と回って、佐野インターから通行止め解除になった東北自動車道へ。

多少遠回りにはなったが、いつものとおりに那須塩原インター・塩原温泉・尾頭トンネルを経て会津西街道。横川のきのこ売店跡地で昼食をとり、裏手の林に潜ってきのこ探しを開始。食後は横川林道に入ってきのこ探索したが、収穫はなかった。

次は中山峠旧道へ移動したが途中から雨。いつもの弘法清水で山ぶどうを狙ったが、伐採が進んでしまい、少ししか残っていなかった。弘法清水で用意したタンク三個に美味しい水をたっぷり汲んで下山。

会津高原駅で今宵の宿探しをした結果、会津滝の原の三滝温泉を予約。まだ時間が早いのでもう少しきのこ探しでも・・・と思ったとたん（15時頃から）豪雨。しばらく車の中で様子を見ていたが止みそうもないので、小ぶりになるのを待って下り三滝温泉へ。17時頃になったら雨も止んでさわやかな空が戻ってきた。宿の玄関に月下美人の鉢植えが置いてあり、今夜咲きそうだと言う。夕食の後で観察・鑑賞と写真撮影。

平成5年9月11日
 6時起床。朝食の前に中山峠の別荘地周辺を散策。朝食を済ませて8時45分に出発。中山トンネルを抜けて、旧峠に突き上げる沢に入ってきのこ探し。



シャカシメジと思しき白いキノコが大量に採れた。次は館岩川に沿って下って松戸原を経て内川へ。内川で川は伊南川と名を変えて川幅も広くなる。山口を通過してしばらく進み新鳥居峠への道に入るとすぐに南郷スキー場。スキー場の中央部を上って行き、途中から南に方向を変えてグレンデから離れると海拔780m付近で宮床湿原の入り口と思われる場所に到着。路肩に駐車してさらに登って行くと湿原が現れた。（左写真）

「宮床湿原」と書いた立派な看板も建っており、少々古い

踏 み 跡 <My Mountains>

た湿原ではあるが十分に散策を楽しめる。

宮床湿原の上部の斜面を巻くように北上すると再びゲレンデに戻ることができた。ゲレンデの端を強引に登



りつめると海拔 999.5mの伝上山の頂上。途中でタマゴタケの収穫もあり、頂上から見下ろす伊南川の谷間の眺め(右写真)とともに良い土産ができた。

帰路は駒止トンネルを抜けて会津田島へ。男山酒造で酒を、赤井リンゴ園でリンゴを購入。度々来る

ようになると寄って見る所が増えてくるのも楽しみだ。

山王峠を越える前に早坂で見つけた「かいなり」という食堂で夕食。夕食も済ませてしまえばひと安心。

ゆったりと遅い 23 時の帰宅。

数々の会津土産を手に、新しく出合った湿原の記憶も相まって、よき山旅となった。

以上